

市重要文化財・天然記念物を指定

先月20日、市教育委員会では、新たに市重要文化財を4件、市天然記念物を1件指定しました。

重要文化財には、①清水南山遺品1、123点②紙本著色三原東町絵図1軸③紙本著色三原西町絵図1軸④生花百瓶圖(生花百花式) 版木26枚の4件を、天然記念物には、賀羅加波神社のイチヨウ一株を指定しました。

今回の指定により、市の文化財は合計197件となりました。

●今回指定した文化財・記念物の概要

・清水南山遺品 1,123点
 ※郷土と南山先生を語る会所有。
 市出身の彫金家 清水南山が制作



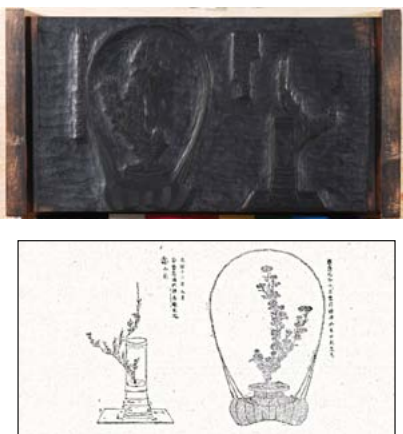
▲清水南山が彫金制作に使用した道具一式

に使用していた道具類をはじめ、書類や写真類など、明治から昭和にかけての遺品合計1,123点。東京美術学校(当時)在学中のようすなどを知る上でも貴重な資料。

・紙本著色三原東町絵図 1軸
 ・紙本著色三原西町絵図 1軸
 ※いずれも中央図書館所有。
 宝永6(1709)年ごろの東町や

西町が描かれた絵図。町割りや神社建築のようす、小路の状況などを知る上で貴重な資料。

・生花百瓶圖(生花百花式) 版木26枚
 ※善教寺所有。
 天保12(1841)年〜明治17(1884)年の間に生けられた花を図化し、版木として製作したもの。池坊の生け方や当時の活動のようすを知る上で貴重な資料。



▶版木に描かれた生け花の作品

・賀羅加波神社のイチヨウ 一株
 樹齢約200年で、樹高、幹囲とも市内一の巨樹。

☎生涯学習課

☎0848・64・2137

避難所運営ゲームで災害対応を体験

先月16日、ゆめきやりあセンターで



▶避難者の配置について話し合う参加者

避難所運営を考えるゲームの体験会を開催しました。体験会は、市やボランティア団体、自主防災組織など11の団体が構成する市防災ネットワークの主催により開催。参加者41人が8班に分かれ、避難者に見立てたカードを避難所となる学校の体育館や教室の図面上に配置し、避難所で発生するさまざまな出来事に対応しました。

避難者のカードには、ペット連れ、目が不自由など避難者の状態が書かれており、それらに配慮して配置を検討する必要があります。さらに、タバコを吸いたい、トイレを使いたいといった要望などにも対応します。参加者からは「即座に判断するのが難しい」、「避難所の通路確保や名簿作成が重要」という声が上がりました。

本町三丁目の山根紀子さんは、「ゲームを何度か繰り返し、災害に備えたಿದೆ」と感想を語りました。

市重要文化財指定記念 西町・東町絵図展

とき 22日(金)~24日(日)10時~18時
 ところ 市民ギャラリー (ペアシティ三原西館2階)

内容 紙本著色三原西町絵図・東町絵図、三原城下絵図などの展示

※23日(土)・24日(日)は、両日とも11時~11時30分、14時~14時30分の間、展示物の解説があります。

問い合わせ先 中央図書館(☎0848・62・3225)



▶紙本著色三原西町絵図